

兵庫県民間病院協会会報

(デジタル版)

2025

10

令和7年 通巻656号

目次

理事会報告	1
令和7年度 第1回近畿病院団体連合会事務長会	3
エリア情報 (神戸・東阪神・西阪神・東播・西播)	12
協会だより	12
お知らせ	13
(一社)兵庫県全日本病院協会だより	14
兵庫県病院協同組合だより	21
兵庫県病院企業年金基金だより	22

令和 7 年度 第 5 回理事会議事録（速報）

I 日 時 令和 7 年 9 月 18 日（木）
15：00～16：00

II 場 所 兵庫県医師会館 6 階
第 4・5 会議室

III 出席者 理事総数 19 名 出席理事 18 名
監事総数 2 名 出席監事 2 名
理 事：橋本創（会長）、高橋玲比古（副
会長）、北川透（副会長）、東靖
人（副会長）、常岡豊、馬殿徹也、
大江与喜子、西昂、藤久和、具英
成、宮地千尋、吉田寛、栗原英治、
森村安史、大西尚、井上喜通、井
野隆弘、江尻一成

監 事：大村武久、稲見直邦
オブザーバー：播間利光（事務長会会長）
高田郁子（看護部長会会長）

なお、高橋玲比古、東靖人、大江与喜子、藤
久和、吉田寛、栗原英治、森村安史、大西尚、
井上喜通、江尻一成は Web 会議システムに
より出席した。

IV 会議の成立

理事 18 名が出席し、定款第 34 条に規定
する定足数を満たしており、本理事会が成
立した旨確認された。

V 議 長

橋本創会長が、定款第 33 条の規定により
議長となった。

VI 議事の経過の要領及びその結果

1 協議事項

(1) 兵庫県医療審議会委員の推薦（事後承認）

兵庫県保健医療部医務課長より、兵庫県医
療審議会委員の推薦依頼があり、橋本創会長
を推薦した旨説明がなされ、協議の結果、全員
一致をもって承認し、可決した。なお、任期は
令和 7 年 7 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日。

(2) 後援名義の使用承認について

中村事務局長より、資料に基づき、以下の行
事の後援を承認することについて説明があり、
協議の結果、全員一致をもって承認し、可決し
た。

① 第 26 回日本認知症グループホーム全国大 会（事後承認）

依頼者：（公社）日本認知症グループホー
ム協会

日 時：令和 7 年 12 日 3 日（水）・
4 日（木）

場 所：神戸国際会議場

② 医療ガス及び医療設備に関する安全講習会

依頼者：（一社）日本産業・医療ガス協会

日 時：令和 7 年 11 月 19 日（水）

場 所：神戸市産業振興センター

(3) 医療機関勤務環境評価センターの医療サー ベイヤー推薦（事後承認）

兵庫県医師会長より、医療機関勤務環境評
価センターの医療サーベイヤーの推薦依頼が
あり、引き続き山本正之氏、小澤修一氏、西将
康氏、新たに中島卓利氏を推薦した旨説明が
あり、全員一致をもって承認し、可決した。な
お、任期は 3 年間。

(4) 令和 7 年度病院 6 団体共催年末特別講演 会・懇親会（共通事項）

中村事務局長より、令和 7 年度病院 6 団体
共催年末特別講演会の講師及び演題について

下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①日 時 令和7年12月2日（火）

15:00～19:00

②場 所 神戸ポートピアホテル

③スケジュール

ア 特別講演会 15:00～16:45

講 師 公益社団法人 全日本病院協会
神野 正博 会長

演 台 “病”院の持続可能性のために
イ 懇親会 17:00～19:00

④参加費 一人20,000円
(特別講演会の場合、5,000円)

(5)令和7年度第2回近畿病院団体連合会委員会
中村事務局長より、令和7年度第2回近畿病院団体連合会委員会の日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①日 時 令和8年2月27日（金）

13:30～

②場 所 ホテルオークラ神戸

(6)令和8年度定時総会・特別講演会・懇親会
(共通事項)

中村事務局長より、令和8年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①日 時 令和8年6月18日（木）

14:30～

②場 所 ラ・スイート神戸
オーシャンズガーデン

(7)公立学校共済組合近畿中央病院について

常岡理事より、資料に基づき、近畿中央病院の診療休止に伴う職員の勤務先確保についての説明があり、協議の結果、東阪神支部、西阪神支部、神戸支部の3支部を案内周知範囲とし、近畿中央病院から要望があれば、3支部の

会員病院リストを提供する旨、全員一致をもって承認し、可決した。

2 報告事項

(1)第36回兵庫県医療審議会 地域医療対策部会

橋本会長より、資料に基づき、令和7年8月29日に開催された兵庫県医療審議会地域医療対策部会での会議内容の報告があった。

(2)医師専門研修におけるシーリング制度について

北川副会長より、資料に基づき、大阪府の事例を挙げながら医師のシーリング制度について説明があり、医師偏在対策が地域の現状に即したものとなるよう、地方公共団体とも連携を図りながら国に柔軟な運用を求めていることが重要であるとの報告があった。

(3)会員の変更について

支部名		東阪神
病院名(法人名省略)		樋口胃腸病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	はなだ しょうじ 花田 庄司
旧会員名	役職	理事長
	氏名	はなだ よしゆき 花田 善行
変更年月日		R7.1.23

支部名		西阪神
病院名(法人名省略)		兵庫医科大学病院
新会員名	役職	病院長
	氏名	いけうち ひろき 池内 浩基
旧会員名	役職	常務理事
	氏名	さかがみ まさふみ 阪上 雅史
変更年月日		R6.4.1

Web会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

令和7年度 第1回近畿病院団体連合会事務長会

日 時 令和7年9月4日（木）
13：30～18：30
会 場 ホテルグランヴィア大阪
出席者 82名
〈兵庫県民間病院協会事務長会関係〉
播間利光会長、西宮謙二副会長、
伊田佳史副会長、金澤秀市朗副会長、
田中豊人副会長、宮宗欣弘幹事、
伊藤仁幹事、野原謙次幹事、
池崎智詞幹事、横内幸男幹事、
阿児良典幹事、黒川雅博幹事、
寺本英徳幹事、金田篤志幹事、
中村尚司事務局長が出席

概 要

1 開会挨拶

加納大阪府私立病院協会会長の歓迎のことばのあと、病院が直面する厳しい環境を改善するため、病院団体が共同して、2025年度政府予算における緊急支援や、2026年度診療報酬改定における物価・人件費上昇分の反映と改定率の10%程度引き上げについて政府・与野党への要望していることについて述べられた。

2 協議事項

(1)各府県の病床の変化について

（提案：兵庫県民間病院協会）

播間会長が議題提案の趣旨説明を行い、厚生労働省の病床数適正化支援事業の申請・採択状況や行政の対応について実務的な情報交換を行った。



(2)コスト削減について

（提案：大阪府私立病院協会）

医療材料費、エネルギー費、人件費の削減、ベンチマークシステムの導入による価格交渉の実施、薬剤センターによる共同購入などコスト削減の取り組みについて報告が行われた。

(3)人員確保について

（提案：大阪府私立病院協会）

看護師、介護職員を中心とした人材不足が深刻化しており、離職防止、定着率向上に向けた職場環境改善などが議論された。

3 特別講演

講師 株式会社モンベル

代表取締役会長 辰野 勇 氏

演題「夢と冒険モンベル7つのミッション」

1969年にアイガー北壁の日本人第二登を果たし、日本のトップクライマーとして名を馳せ、少年時代からの夢であった「登山に関連したビジネス」を追い求め、日本初のクライミングスクールを開校した。そして、28歳で登山用品メーカーモンベルを設立し、夢を実現させた。カヌーやカヤックでも数々の挑戦を続け、世界の川を探検するとともに、日本初の身障者カヌー大会を立ち上げるなど、アウトドアを通じた社会貢献にも尽力している。

近年では、大学で野外教育の分野にも力を注ぐ傍ら、東日本大震災の際には「アウトドア義援隊」を組織し、被災地での災害支援活動を陣頭指揮するなど、多岐にわたる活動は多くの人々に影響を与え続けている。

辰野氏の冒険家としての足跡、起業家としての情熱、そして社会活動への深い思いについてお話しいただいた。

エリア情報

神戸

(公社)神戸市民間病院協会
令和7年9月度 第3回理事会

日 時 令和7年9月11日(木)

15:00~16:00

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

理事総数 15名 出席理事数 11名

監事総数 2名 出席監事数 2名

出席役員

代表理事(会長) 西昂(議事録作成者)

理 事 高橋玲比古、吉田寛、宮地千尋、
金守良、稲見直邦、中井正信、
藤井正彦、笹野哲郎、大西安代、
中野市雄

監 事 西村元延、飯塚敏勝

出席参与・参事

参 与 山本正之、藤久和、具英成

参 事 横内幸男、阿児良典、谷口美幸、
高田郁子、森嶋正美

上記出席者のうち、理事 宮地千尋、金守良、
藤井正彦、参与 山本正之、参事 谷口美幸は
WEB 会議システムを用いて出席した。

上記のとおり出席があったので定款第33条
の規定により会長 西昂が議長となり、審議に
先立ち、WEB 会議システムにより、出席者が一
堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が
互いにできる状態となっていることを確認し
た上で、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和7年7・8月度管理部門並
びに看護専門学校の収支報告

議長の指名により事務局長から、7月度及
び8月度の管理部門並びに神戸看護専門学校の
収支について報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により学校長から下記の報告を
行った。

(1) 学生の状況

1年生:

9月22日~9月30日

基礎看護学実習I

7月28日

コロナウイルス感染者 1名

7月28日

百日咳 1名

7月末

1名退学(理由:意欲減退)

7月

学則第28条に基づき学生1名を懲戒処分

2年生:

9月2日~9月10日

老年看護学実習

7月22日

コロナウイルス感染者 1名

夏季休暇中に再実習1名終了

7月末

1名退学(理由:意欲減退)

3年生:

10月7日~11月21日

専門分野実習(統合実習・在宅看護論実習)

夏季休暇中に再実習1名終了

(2) 実習指導者会議

8月6日

学内において老年看護学実習施設との実
習打ち合わせ会を開催

エ リ ア 情 報

8施設 10名の指導者が参加し、当該科目の履修内容及び実習内容等について説明

(3) 学生募集に関する事

学校見学会開催：4月以降、10月まで毎月
1回土曜日に開催

次回9月20日開催

オープンキャンパス：7月31日・8月1日実施
参加者人数は昨年より約
17%減少（124名参加）

7月19日（土）

兵庫県看護協会主催の進学説明会に参加
9月以降も神戸市内高校の進学説明会に
参加予定

(4) 今後の予定

10月4日（土）あじさい祭（地域住民参加）

報告事項3 定款等変更届出

報告事項4 受水槽の工事完了報告

報告事項5 事務長部会・看護部長部会の取
り組み

事務長部会第1回研修会実施報告

第2回研修会案内

看護部長部会第1回管理者研修会案内

報告事項6 医療職者研修会について

第2回医療職者研修会案内

議長の指名により、事務局長より上記報告
事項について一括して報告を行った。

議題1 東校舎に係る神戸市地域協働局との
使用貸借契約（案）について

議長の指名により事務局長から、東校舎の1
階部分を山の手ふれあいのまちづくり協議会
の活動場所として提供するため、神戸市地域
協働局と締結する建物使用貸借契約書（案）の
内容について説明した。

議長は、本案を議場に諮った結果、満場一致
で承認された。

議題2 地域包括支援センター運営協議会委
員の推薦について

議長の指名により事務局長から、神戸市及
び各区の地域包括支援センター運営協議会委
員について、次期委嘱期間（令和7年9月1日
～令和10年8月31日）の推薦候補者10名に
ついて説明を行った。

議長は、本案を議場に諮った結果、満場一致
で承認された。

議題3 第30回神戸市医師会との懇談会（報
告）

①医療従事者専用求人サイトの運営実績

②災害時神戸メディカルチーム（D-KOM
ET）

議題4 中央市民病院との連携会議（報告）

①令和6年度民間病院協会連携実績

②救急初期段階での転院搬送の取り組み

議長の指名により事務局長から、上記議題
について一括して報告した。

議題5 後援名義の使用許可等について

議長の指名により事務局長から、令和7年
度施設ケアマネージャー研修（神戸市ケアマ
ネージャー連絡会）の後援、令和7年度神戸市
結核対策研修会（神戸市保健所）の主催、第26
回認知症グループホーム全国大会 in 兵庫の後
援について説明した。

議長は、本案を議場に諮った結果、満場一致
で承認された。

議題6 神戸市関係情報

議長の指名により事務局長から、①ノーリ
フトケア国際シンポジウム、②高齢者の医療・
介護を支える人材育成講座について説明を行
った。

議題7 その他

・10月理事会 10月9日（木）15:00～

15:50から、二次救と合同で、神戸市消防

エ リ ア 情 報

局より「マイナ救急実証事業について」説明を受けた。

(公社)神戸市民間病院協会 令和7年10月度 第4回理事会

日 時 令和7年10月9日(木)

15:00~15:50

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

理事総数 15名 出席理事数 12名

監事総数 2名 出席監事数 2名

出席役員

代表理事(会長) 西 昂(議事録作成者)

理 事 高橋玲比古、吉田 寛、宮地千尋、
金守良、稲見直邦、吉田泰久、
中井正信、藤井正彦、笹野哲郎、
大西安代、中野市雄

監 事 西村元延、飯塚敏勝

出席参与・参事

参 与 山本正之、藤久和、具英成

参 事 横内幸男、阿児良典、谷口美幸、
高田郁子、福永有紀子

上記出席者のうち、理事 宮地千尋、金守良、
吉田泰久、藤井正彦、参与 山本正之、参事 谷
口美幸はWEB会議システムを用いて出席した。

上記のとおり出席があったので定款第33条
の規定により会長 西昂が議長となり、審議に
先立ち、WEB会議システムにより、出席者が一
堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が
互いにできる状態となっていることを確認し

た上で、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和7年9月度管理部門並びに 看護専門学校等の収支報告

議長の指名により事務局長から、9月度の
管理部門並びに看護専門学校等の収支につい
て報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により学校長から下記の報告を
行った。

(1) 学生の状況

1年生:

9月17日

あじさい式(今後の向けての宣誓式)

3年生と教員からエールをもらい22日か
らの実習に臨んだ

9月22日~9月30日

基礎看護学実習I

9月30日付

2名退学(理由:進路変更)

3年生:

10月7日~11月21日

専門分野実習(統合実習・在宅看護論実習)

国家試験受験に向け願書記入等手続き準
備開始

9月

コロナウイルス感染者1名

(2) 学生募集に関する事

学校見学会開催:4月以降、10月まで毎月

1回土曜日に開催

次回10月18日開催

(3) 2026年度入学試験(推薦入試・社会人入 試A・B)に関して

日時:10月31日(金)10時~

場所:本校8F講堂

願書受付:10月3日(金)~10月16日(木)

試験科目:国語総合

エ リ ア 情 報

面接（社会人B入試は除く）

書類審査

合格発表：11月12日（水）＊ホームページにて発表

(4) 闘病記によるビブリオバトル

9月18日（木） 全学生で実施

患者・家族心理について考え、看護職者としての関わり方・看護の個性などについて学習を深める機会となった

(5) 学則（課程名）変更届について

9月19日、兵庫県医務課および兵庫県教育課に学則変更届が受理され、令和8年4月1日より適用

（新）課程名：医療専門課程

学科名：看護学科（3年課程）

(6) あじさい祭

10月4日（土）午後

地域住民参加を呼びかけ学校周知、地域住民との交流、地域貢献を目的に開催。健康チェック、子どものゲーム、実習室教材の見学・体験等を実施

(7) 人事に関する事

8月末 実習指導教員 1名退職

報告事項3 事務長部会の取り組み

議長の指名により事務局長から、事務長部会が実施した第2回研修会（9月19日 演題：適時調査対策）について、関心の高いテーマであったことから、50病院150名という非常に多くの参加者があった旨等報告した。

報告事項4 医療職者研修会について

議長の指名により事務局長から、第2回医療職者研修会（9月25日 演題：高齢者の摂食、嚥下障害におけるケア）の実施報告を行った。

議題1 自民党神戸市議会議員団との要望懇談会について（報告）

議長の指名により事務局長から、令和8年度神戸市予算要望に係る自民党神戸市議会議員団との要望懇談会（9月24日）について、今回は、従来から要望している固定資産税等減免復活要望に併せて、神戸市第二次救急病院協議会からの要望を行った旨報告した。

議題2 神戸圏域地域医療構想調整会議地域包括ケアシステム推進部会地域医療介護総合確保基金（医療分）について

議長の指名により事務局長から、地域包括ケアシステム推進部会の資料をもとに、地域医療介護総合確保基金（医療分）について、来年度以降の事業提案の参考として、令和6年度事業の実施報告、令和7年度提案事業の採択状況、令和8年度の提案事業の内容について説明を行った。

議題3 その他

・11月理事会 11月13日（木）15:00～

（一社）神戸市第二次救急病院協議会 第4回理事会議事録

日 時 令和7年9月11日（木）

15:50～17:00

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

出席役員 理事11名（Web2名含）

監事2名（Web1名含）

実行委員9名（Web1名含）

議 長 高橋 会長

議 題

1. 神戸市消防局 マイナ救急について（民病と合同）

神戸市消防局より、令和7年10月から全国で実施される「マイナ救急」について神戸市に

エ リ ア 情 報

においても同様に実施されるとし、実施内容は救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、病院選定に資する情報を把握して円滑な救急車内対応や搬送先病院選定に利用され事前に情報提供が入手出来る搬送先病院も治療準備が可能となるとした。これを受け高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

2. 神戸市消防局 救急情報システムについて

神戸市消防局救急課より以前より実施検討されている「救急情報システム」についての進捗状況の報告があった。それによると、①システム契約業者がTXP Medical（株）に決定、②新システムによる傷病者申送書の電子化伝送の実現、病院内電子カルテ等への反映、ウツタイン予後調査のシステム内実施の以上が実現可能、③Mefisとの連携の強化としてMefisにて入力された救急情報を新システムへも活用（Mefis 救急情報漏洩防止の確認）、④新システムの最終実施への今後のスケジュール、以上の救急課の説明の後、高橋会長から、兵庫県広域災害システムとの連携についても慎重な対応を要望された後、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

3. 神戸市への二次救急協議会からの要望書について

高橋会長から、先日、神戸市健康局へ赴き、健康局長他幹部の方々に持続可能な二次救急体制の確立へ向けた補助金獲得への『要望書』を提出してきたと報告があった。要望内容としては年々増加する救急搬送件数に対して過去10年前に遡り神戸市からの運営補助金は増加せず定額となっており、救急搬送1件当たりの補助金額は減額となっている。そこで、要望事項としては、搬送件数の増大を反映した

補助金制度の導入を要望したとし、今後、神戸市からの回答待ちとなっていると報告された。

4. 神戸労災病院の循環器疾患（I）輪番辞退について

釜戸事務局長より、神戸労災病院担当者から令和8年1月より院内体制の変更に伴い標記輪番参加を辞退したい旨、連絡があり文書にて提出して頂いたと報告があった。これを受けて、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

5. 令和6年度救急車搬送患者未収金調査の結果について

釜戸事務局長より標記未収金調査の報告があった。それによると、令和6年度の未収金年間総額は、約3000万円となったとした。この総額結果は未収金調査を開始して以来、過去最高額となっており、以前にも報告していた高額事案が複数含まれている結果であるとした。これを受け高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

6. その他（報告事項：民間救急事業者のチラシについて）

高橋会長より、先日、各会員病院へ郵送されたであろう民間救急事業者「日本救急医療連絡会」からのネットワーク参加募集チラシについて事業として運営して頂くのは結構だが、事業紹介項目で少し疑義な点が見受けられる。①当該事業者は現在のところ神戸市が認定する民間救急事業者には未登録、②契約医療機関は、介護施設等からの搬送先第一候補となるとの旨の記載、③神戸市消防局にて、現在構築中の転院搬送ガイドラインとの整合性の調整等、これらの事項での確認の必要性が考え

エリア情報

られ、高橋会長が理事会に諮ったところ、複数の意見交換の後、まずは神戸市へこの事業者チラシを周知して頂く事となった。

東阪神

事務長会定例会 議事録

日時 令和7年9月18日(木) 15:00～
場所 小田北生涯学習プラザ 学習室2・3

出席 西宮、宮宗、向井、井内、岡田、西原、
石橋、畑林、堀、筒井、野崎、徳岡、
鈴木、丸中、辻井、松元、計16名

議題

情報提供「医薬品共同購買」について

：兵庫県病院共同組合

総合メディカル 日医リース

1 近畿病院団体連合会報告 9月4日(木)

・コスト削減方法 ・人員確保方法

京都 薬剤センター(京都病院共同組合)組合
に加入していれば仕入れ値は共通
3～5%安くなった、他府県でも同じ
仕組みが出来ないか(団体交渉)

2 近畿厚生局 適時調査報告

・生駒病院 7月24日

返還指摘事項無し 身体拘束 ベースアップ評価料

・田中病院 8月18日

返還指摘事項無し 身体拘束 組織図

・樋口胃腸病院 9月16日

返還指摘事項無し 身体拘束 医療DX

3 病院立入検査報告

各病院とも立入日予定多数有、次回事務長会で報告予定

4 その他

・今後の勉強会、情報提供について

各病院でお勧め出来そうな取組、協力業者さんがあれば毎月の事務長会でプレゼンしてもらう。

・カルテ開示、情報開示の金額設定について

・増床(回復期)について

・衛生委員会の内容について

・コロナワクチン接種について

次回開催予定日

令和7年10月17日(金) 15:00～

西阪神

2025年度 事務長研修会 議事録

日時 令和7年9月18日(木)
15:30～16:40

場所 西宮医師会 会議室

出席者 32名のうち 18名出席

議長 伊田会長

書記 榎本会報編集委員

事務長会に先立ち、株式会社ユニマットライフ様より「とろみサーバー導入による業務効率化とケアの向上」の研修会を実施

議案

はじめに：三田西病院より挨拶

エリア情報

- ・三田西病院の岩崎事務局長、森事務長代理より挨拶。次回以降、森事務長代理が事務長研修会に参加予定であることが報告された。

1 医事部会より報告（伊田会長）

- ・医事部会において、8月20日（水）に納涼会が開催。医事部会は9月17日（水）に開催。9月の医事部会議事録については、10月の事務長研修会にて報告予定。

2 近畿病院団体連合会 事務長会 報告（伊田会長、野原副会長）

- ・令和7年度第1回近畿病院団体連合会事務長会の報告がなされた。

→近畿圏域の病床数の変化などが報告され盛会であった。関係資料必要な場合は、伊田会長に申し出。

3 事務長研修会の会場について（伊田会長）

- ・西宮市医師会の会議場について、西阪神事務長会の定期研修会（第3週木曜日）の予定が押さえづらくなってきていることが報告された。

→西宮市医師会にも、医師会内の定期会議の状況を再確認する。場合によっては、西阪神事務長会の定期開催日の変更や場所の変更も検討を進める。

4 その他 情報共有など（伊田会長）

- ・適時調査の受審予定状況、病院建物の空調工事のタイミングなど情報共有。
- ・第43回兵庫県民間病院協会事務長会・看護部長会合同研修会（10月25日開催）の案内。

◎次回の事務長研修会の予定

日 時：令和7年10月16日（木）15：30～

場 所：めいわりハビリテーション病院
会議室（予定）

東 播

第622回 事務長会・役員会 議事録

日 時 令和7年9月9日（火）

16：30～17：00

場 所 ホテルキャッスルプラザ 西明石

出席者 黒川、田中、藤井、伊福、船木、山野、村上

協議事項

1 令和7年8月の会計報告→承認

2 今年度事業について

- ・スキルアップ研修会は参加申込者数が所定の開催基準に満たなかったため、開催中止とする。既に参加費用を振り込んでいただいた施設には返金を行う。
- ・今年度は単回開催での研修会を改めて企画する。
- ・第43回事務長会・看護部長会合同研修会が10月25日（土）にホテル日航姫路で開催される。
- ・大阪で開催された近畿病院団体連合会において、人員確保、外国人雇用、新卒者の求人対応、物価高騰への対応など、議論された内容が共有された。

3 医療情報交換

- ・最低賃金額のアップ、ベースアップ評価料について意見交換を行った。
- ・今年度の保健所の医療監視について意見交換を行った。

次回開催予定

日時：2025年10月14日（火）16：30～

場所：ホテルキャッスルプラザ西明石

エリア情報

西播

令和7年度 第4回 理事役員会

日 時 令和7年9月20日(土) 13:30～
場 所 姫路キャッスルホテル 2階桜桃の間

理事総数 12名 出席理事数 8名
監事総数 2名 出席監事数 2名

出席役員

会 長：東 靖人

副会長：井上喜通、中空浩志

理 事：長尾卓夫、井野隆弘、江尻一成、山
本英雄、森泰宏

監 事：妻鹿成治、中谷裕司

議 題

1. 兵庫県民間病院協会 理事会からの報告
2. 西播民間病院協会 検討事項

(1)研修会開催の助成金の依頼について

【第43回 兵庫県民間病院協会 事務長会・
看護部長会 合同研修会・懇親会】

①日 時 令和7年10月25日(土)
14:30～19:00

②場 所 ホテル日航姫路

③特別講演会 (講師) 関本賢太郎氏
(元阪神タイガース)

④参 加 費 16,000円
(一般職員が特別講演会のみ参
加する場合は、4,000円)

研修会への助成を承認した

(2)共催名義の使用承認

【令和7年度 中・西播磨 看護職合同就職
説明会への共催】

①日 時：令和7年12月14日(日)
13:00～16:00

②場 所：イーグレひめじ あいめっせホール

③主 催：兵庫県看護協会西播支部、兵庫県
看護協会、兵庫県ナースセンター

④共 催(予定)：

西播民間病院協会、兵庫県、姫路
市、兵庫労働局、ハローワーク姫
路、中播磨健康福祉事務所、龍野
健康福祉事務所、西播民間病院協
会事務長会

共催を承認した。

3. その他

(1)次回役員会の日程

日 時：令和7年10月18日(土)13:00～
場 所：姫路キャッスルホテル 2階松竹の間

令和7年度 第5回 理事役員会

日 時 令和7年10月18日(土) 13:00～
場 所 姫路キャッスルホテル 2階松の間

理事総数 12名 出席理事数 9名
監事総数 2名 出席監事数 2名

出席役員

会 長：東 靖人

副会長：井上喜通、中空浩志

理 事：長尾卓夫、井野隆弘、江尻一成、
山本英雄、半田佳彦、塚崎高志

監 事：妻鹿成治、中谷裕司

議 題

1. 兵庫県民間病院協会 理事会からの報告
2. 西播民間病院協会 検討事項

エリア情報

(1)姫路市・西播介護事業者連絡協議会における医療・介護勉強会の開催について
「姫路市における医療・介護の機能分化を学ぶ～適正なベッド利用でミスマッチを防ぎたい～」

開催日時 令和7年11月29日(土)
15:00～18:00

姫路市医師会館にて開催予定であることが報告され、多くの出席をお願いした。

(2)世界遺産姫路城マラソン2026
出務医師の募集について

出務日 令和8年2月22日(日)

従事時間 8:40～15:20のうち数時間

出務可能な医師については協力を依頼したい旨の報告があった。

3. その他

(1)理事役員会の内容共有を図るため、今後、会議終了後に西播支部事務局から会員病院すべてへ資料および決議事項をメール配信することとした。

(2)次回の理事役員会は11月29日(土)開催とする。

協会だより

令和7年10月	9日(木)	兵庫県病院構造改革委員会 経営労務委員会
	16日(木)	理事会
	20日(月)	近畿病院団体連合会事務局長会議
	25日(土)	第43回事務長会・看護部長会合同研修会

〔予定〕

令和7年11月	18日(火)	会報編集委員会
	20日(木)	理事会

12月 2日(火) 令和7年 年末特別講演会・懇親会

お知らせ

令和7年 年末特別講演会・懇親会のお知らせ

令和7年の年末特別講演会及び懇親会を下記により開催します。

今回の特別講演会では、「“病”院の持続可能性のために」をテーマにご講演いただきます。

貴院の持続可能な経営の一助として、理事長、院長をはじめ、事務長、看護部長、関係職員の方々にも是非ご出席賜われますようご案内申し上げます。

- 1 日 時 令和7年12月2日（火）15：00～19：00
受付開始 14：30
特別講演会 15：00
懇親会 17：00
- 2 会 場 神戸ポートピアホテル 大輪田
(神戸市中央区港島中町6丁目10-1)
- 3 内 容 テーマ：“病”院の持続可能性のために
講 師：公益社団法人 全日本病院協会
会長 神野 正博 氏
- 4 参 加 費 1人 20,000 円
(なお、講演会のみ参加の場合は、1人 5,000 円)
- 5 参加申込 兵庫県民間病院協会のホームページからお申し込みください。
- 6 主 催 一般社団法人 兵庫県民間病院協会
一般社団法人 兵庫県病院協会
兵庫県病院企業年金基金
兵庫県病院協同組合
一般社団法人 兵庫県全日本病院協会
兵庫県医療法人協会

(一社) 兵庫県全日本病院協会だより

一般社団法人 兵庫県全日本病院協会 令和7年度 第4回理事会議事録(速報)

I 日 時 令和7年9月18日(木)
15:00~16:00

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第4・5会議室

III 出席者 理事総数13名 出席理事11名
監事総数2名 出席監事2名
理 事: 宮地千尋(会長)、吉田寛(副会長)、鄭正秀(副会長)、橋本創、
吉田純一、常岡豊、大江与喜子、
西昂、中井正信、大石麻利子
監 事: 大隈健英、東靖人

なお、吉田寛、吉田純一、大江与喜子、越智豊、大石麻利子は Web 会議システムにより出席した。

IV 会議の成立
理事11名が出席し、定款第35条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立した旨確認された。

V 議 長
宮地千尋会長が、定款第34条の規定により議長となった。

VI 議事の経過の要領及びその結果

1 協議事項

(1)令和7年度病院6団体共催年末特別講演会・懇親会(共通事項)

中村事務局長より、令和7年度病院6団体共催年末特別講演会の講師及び演題について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①日 時 令和7年12月2日(火)
15:00~19:00

②場 所 神戸ポートピアホテル

③スケジュール

ア 特別講演会 15:00~16:45

講 師 公益社団法人 全日本病院協会
神野 正博 会長

演 台 “病”院の持続可能性のために

イ 懇親会 17:00~19:00

④参加費 一人20,000円

(特別講演会の場合、5,000円)

(2)令和8年度定時総会・特別講演会・懇親会(共通事項)

中村事務局長より、令和8年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①日 時 令和8年6月18日(木)14:30~

②場 所 ラ・スイート神戸

オーシャンズガーデン

(3)第21回研究発表会の開催

中村事務局長より、来年度の研究発表会の

開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

- ①日 時 令和8年8月1日（土）
13：30～17：00
- ②場 所 神戸市産業振興センター
神戸市中央区東川崎町1目8－4
（神戸ハーバーランド内）
JR「神戸」駅より徒歩約5分

2 報告事項

(1)第20回研究発表会の開催結果

中村事務局長より、以下のとおり開催されたことが報告された。

- ①日 時 令和7年8月30日（土）
13：30～16：40
- ②場 所 兵庫県中央労働センター
- ③発表演題 47題
- ④参加者数 237名

(2)会員の變更について

病院名(法人名省略)		中馬病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	ちゅうま まさし 中馬 正志
旧会員名	役職	理事長
	氏名	ちゅうま じゅん 中馬 淳
変更年月日		R7.6.23

病院名(法人名省略)		樋口胃腸病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	はなだ しょうじ 花田 庄司
旧会員名	役職	理事長
	氏名	はなだ よしゆき 花田 善行
変更年月日		R7.1.23

病院名(法人名省略)		宝塚磯病院
新会員名	役職	病院長
	氏名	やすだ とくき 安田 德基
旧会員名	役職	病院長
	氏名	やまぐち としまさ 山口 俊昌
変更年月日		R7.6.6

病院名(法人名省略)		宝塚第一病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	な す あきら 那須 輝
旧会員名	役職	名誉院長
	氏名	な す のりみつ 那須 範満
変更年月日		R7.6.9

病院名(法人名省略)		ありまこうげんホスピタル
新会員名	役職	病院長
	氏名	ふなこし しゅんいち 船越 俊一
旧会員名	役職	病院長
	氏名	みなみ けんいちろう 南 健一郎
変更年月日		R7.7.1

病院名(法人名省略)		はりま病院
新会員名	役職	病院長
	氏名	おかだ ふみあき 岡田 文明
旧会員名	役職	病院長
	氏名	かしわぎ りょういち 柏木 亮一
変更年月日		R7.4.1

病院名(法人名省略)		明石土山病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	おおた まさひろ 太田 正大
旧会員名	役職	理事長
	氏名	おおた まさゆき 太田 正幸
変更年月日		R7.6.4

病院名(法人名省略)	三栄会広畑病院	
新会員名	役職	病院長
	氏名	くりおか ひでお 栗岡 英生
旧会員名	役職	病院長
	氏名	ささき ゆういち 佐々木 裕一
変更年月日		R7.6.4

(3) 会員の退会について
中村事務局長より、「適寿リハビリテーション病院」が経費削減のため、退会届の提出があった旨報告された。

なお、退会後の会員数は 127 名となる。

【退会者】

- ・病院名 適寿リハビリテーション病院
 - ・会 員 大津 浩
 - ・退会日 令和 7 年 4 月 22 日
- ※退会後の会員数 127 名

Web 会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

公益社団法人 全日本病院協会 2025年度 第6回常任理事会

日 時 2025 年 9 月 20 日 (土) 13:00~16:00

場 所 全日本病院協会 大会議室

出席者 定数 25 名、出席 22 名 (うち WEB 会議出席 9 名)

議 事 要 旨 (抜 粋)

【主な報告事項】

- 中央社会保険医療協議会 入院・外来医療等の調査・評価分科会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
(2025 年度第 9 回・2025.8.21)
- ・2025 年 8 月 6 日の中医協総会において、本分科会からこれまでの検討状況 (中間とりまとめ) を報告した際に委員から挙げた意見が報告された。
- ・賃上げ・処遇改善 (その 1) として、①医療機関等における賃上げを取り巻く状況、②賃上げに係る施策及び診療報酬上の評価、③診療報酬の算定状況等、④医療機関等における賃上げ状況、⑤診療報酬の届出方法等に係る現状と課題が提示され議論した。

- ・リハビリテーション (その 2) として、①疾患別リハビリテーション料の専従要件、②早期リハビリテーション介入、③退院時リハビリテーション指導料、④リハビリテーションに係る書類作成に係る現状と課題が提示され議論した。
- ・回復期リハビリテーション病棟 (その 2) として、①リハビリテーション実績指数と重症患者基準、②質の高いリハビリテーション、③質の高いリハビリテーション提供体制に係る現状と課題が提示され議論した。
- ・慢性期 (その 2) として、①療養病棟入院基本料、②障害者施設等入院基本料、特殊疾患病棟入院料に係る現状と課題が提示され議論した。

- ・食事療養（その２）に係る現状と課題が提示され議論した。
- ・人口・医療資源の少ない地域における対応として、①人口・医療資源の少ない地域等を取り巻く状況、②医療資源の少ない地域に配慮した施設基準等の緩和、③巡回診療、医師派遣等の支援に係る現状と課題が提示され議論した。

●中央社会保険医療協議会 保険医療材料専門部会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（第130回・2025.8.27）

- ・日本医療機器産業連合会、米国医療機器・IVD工業会、日本臨床検査薬協会等からヒアリングが行われた。

●中央社会保険医療協議会 総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（第615回・2025.8.27）

- ・再生医療等製品の保険適用が了承された。
- ・在宅（その１）として、①在宅医療を取りまく状況、②訪問診療・往診等、③訪問看護、④歯科訪問診療、⑤訪問薬剤管理指導、⑥訪問栄養食事指導に係る課題と論点が提示され議論した。
- ・医療機関等を取り巻く状況の現状について、①病院・医科診療所・歯科診療所・薬局の経営状況の分析、②支出に影響を与える様々な費用の動向の追加分析に係る現状と課題が提示され議論した。
- ・マイナ保険証の利用促進等について報告が行われた。
- ・福岡厚生労働大臣から、「スマートフォンでのマイナ保険証の利用開始に伴う資格確認方法の所要の見直しについて諮問が行われたことが説明された。

●中央社会保険医療協議会 入院・外来医療等の調査・評価分科会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（2025年度第10回・2025.8.28）

- ・2025年度調査結果（速報）が報告された。
- ・高度急性期入院医療（その２）として、①特定集中治療室等を有する病院、②特定集中治療室管理料の医師配置要件、③重症患者対応体制強化加算について現状と課題が提示され議論した。
- ・入退院支援（その２）として、①入退院支援、②後方支援を目的とした円滑な情報共有・地域連携に係る現状と課題が提示され議論した。
- ・外来医療（その３）として、①全人的な診療を必要とする患者、②生活習慣病管理料、③特定機能病院等の再診患者の現状と課題が提示され議論した。
- ・データ提出加算（その２）として、①データ提出加算の届出を要件とする入院料、②様式Ⅰの見直し、③外来データの更なる活用に係る現状と課題が提示され議論した。

●中央社会保険医療協議会 総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（第616回・2025.9.10）

- ・歯科医療（その１）として、①歯科医療を取り巻く現状及び歯科医療提供体制、②今後の歯科治療の需要や歯科医療提供体制等を踏まえた次期診療報酬改定に向けた論点が提示され議論した。
- ・調剤（その１）として、①薬局、薬剤師を取り巻く状況、②調剤医療費、③調剤に係る診療報酬上の評価についての現状と論点が提示され議論した。
- ・費用対効果評価専門組織から、Ⅰ品目の費用対効果評価案が提示され了承された。

●中央社会保険医療協議会 入院・外来医療等の調査・評価分科会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（2025年度第11回・2025.9.11）

- ・診療情報・指標等作業グループ及びDPC/PDPS等作業グループからの最終報告が報告された。

- ・包括的な機能を担う入院医療（その３）として、①包括期の入院医療を担う病院の機能、②包括期の入院医療における医療資源投入量に係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・重症度、医療・看護必要度として、①一般病棟用の重症度、医療・看護必要度、②Ｂ項目、③内科系症例と外科系症例に係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・働き方・タスクシフト/シェア（その３）として、①看護職員の働き方、②看護職員のICT活用、③特定行為研修、タスクシフト/シェアに係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・病棟における多職種ケア（その２）として、①リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算等、②病棟における多職種の業務、③病棟における看護業務とタスクシェアに係る現状と課題が提示され議論した。
- 中央社会保険医療協議会 薬価専門部会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
（第238回・2025.9.17）
- ・次期薬価制度改革について、日本製薬団体連合会、日本ジェネリック製薬協会、日本製薬工業協会、米国研究製薬工業協会等からヒアリングが行われた。
- 中央社会保険医療協議会 総会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
（第617回・2025.9.17）
- ・診療側（２号側）の長島公之氏が退任し、後任として黒瀬巖氏（日本医師会常任理事）が就任した。
 - ・2024年度医療費の動向等が報告された。
 - ・2025年12月1日収載予定の医療機器の保険適用が了承された。
 - ・最適使用推進ガイドラインが策定された医薬品の保険適用上の留意事項を発出する旨が報告された。
 - ・公知申請とされた適応外薬の保険適用について、事前評価が終了し、公知申請して差し支えないとされ、保険適用となったことが報告された。
- 承継（製造販売業者の変更）に伴い薬価削除が必要な品目であり、厚生労働省において薬価基準から削除して差し支えないと判断したことから、10月頃に経過措置に移行する予定である旨が報告された。
- ・2024年能登半島地震に伴う被災地特例措置の今後の取扱い案が提示され、了承された。
- ・選定療養に導入すべき事例等に関する提案・意見募集の結果が報告された。
- 中央社会保険医療協議会 入院・外来医療等の調査・評価分科会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
（2025年度第12回・2025.9.18）
- ・急性期入院医療（その３）として、①急性期における医療機関の機能、②総合入院体制加算、急性期充実体制加算に係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・働き方・タスクシフト/シェア（その３）として、医師事務業務とICT活用に係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・医師の診療科偏在（その２）として、診療科偏在に係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・透析医療に係る現状と課題が提示され議論した。
 - ・小児・周産期医療として、①小児・周産期医療をとりまく環境、②母体・胎児集中治療室の要件、③小児成人移行期医療の現状と課題が提示され議論した。
 - ・災害医療として、①災害医療をとりまく状況、②能登半島地震支援へのスタッフ派遣等、③新型コロナウイルス感染症に係る取扱いの現状と課題が提示され議論した。
 - ・記録や書類作成等の業務の簡素化について現状と課題が提示され議論した。
- 地域医療構想及び医療計画等に関する検討会について
猪口副会長より下記の報告がされた。
（第3回・2025.8.27）

- ・新たな地域医療構想策定ガイドラインについて（区域・医療機関機能、医療と介護の連携、構想策定のあり方）について説明が行われ議論した。
（第4回・2025.9.11）
- ・医師偏在対策について、①医師偏在指標に関する考え方、②診療科偏在対策等の地域で必要な診療の確保（担い手の確保の観点、地域の医療提供体制を維持する観点、地域偏在が大きい診療科へのアクセス確保観点）について議論した。
- 社会保障審議会医療部会について
神野会長より下記の報告がされた。
（第117回・2025.9.4）
 - ・2026年度診療報酬改定の基本方針の策定に向けた議論のスケジュール等が示された。今回は議論のキックオフとして、2024年度診療報酬改定の基本方針の振り返りを行い、12月上旬の基本方針の策定までに5回程度議論を行う予定であることが示された。
 - ・医療法人の経営情報のデータベース（MCDB）に係る第三者提供制度について説明が行われた。
（第118回・2025.9.19）
 - ・医療機関等を取りまく状況（経営状況・人材確保等）について説明が行われた。
 - ・基幹インフラ制度への医療分野の追加案が了承された。
 - ・「特定機能病院のあり方に関するとりまとめ」が報告された。
- 特定機能病院及び地域医療支援病院のあり方に関する検討会について
猪口名誉会長より下記の報告がされた。
（第27回・2025.9.18）
 - ・「特定機能病院のあり方に関するとりまとめ」を踏まえ、基礎的基準及び発展的基準の考え方が提示され議論した。
- 医療事故調査制度等の医療安全に係る検討会について
今村常任理事より下記の報告がされた。
（第2回・2025.8.8）
 - ・医療事故調査制度の概要及びこれまでの取り組み等を含め、今後の議論の進め方について説明が行われた。
 - ・日本医療安全調査機構、日本医師会から厚生労働科学研究の結果が報告された。
 - ・医療事故調査制度について、医療事故調査・支援センター（日本医療安全調査機構）、医療過誤原告の会、全日本病院協会、日本医療法人協会からヒアリングが行われた。
（第3回・2025.9.3）
 - ・医療機関における医療安全管理体制に関するこれまでの議論を踏まえた今後の進め方等として、①重大事象把握の質向上、②報告分析、改善策立案の質向上、③重大事象への対応を含む管理者によるガバナンス強化、④改善策への取組の強化、⑤医療安全に係る外部からの支援の充実について現状と課題、議論の方向性が提示され議論した。
- 災害医療支援チーム AMAT 令和7年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞について
神野会長より、「防災の日」である9月1日付で当協会災害医療支援チーム AMAT が、内閣総理大臣表彰を受賞したことが報告された。
神野会長から加納繁照 AMAT 事務局長の代理として猪口副会長に表彰状が手渡された。
- 総合医リカレント実践事業「診療の場の提供」事業の募集について
井上常任理事より、厚生労働省「総合的な診療能力を持つ医師育成のためのリカレント教育事業」に採択されたことを受けて、「診療の場の提供」事業を実施することが報告された。
「診療の場の提供」事業の大きな特徴は、地域の医療機関が自ら手を挙げ、総合医志望の医師を受け入れる仕組みで、当協会「GMネットワーク」専用サイトに病院が登録し、病院の特色やアピールを掲載し、その情報を見た総合医に関心を持った医師、セカンドキャリア

を模索する医師が直接アクセスして研修・雇用に関する相談ができる仕組みである。

井上常任理事から、当協会として、少なくとも各都道府県で1か所の医療機関が同事業に応募するよう協力を要請した。

●第66回全日本病院学会 in 北海道について
齋藤常任理事より、第66回全日本病院学会 in 北海道の日程表が報告された。

●第67回全日本病院学会 in 埼玉趣意書について
池井常任理事より、第67回全日本病院学会 in 埼玉の協賛趣意書、開催概要等が報告された。

【開催概要】

開 期：2026年9月12日（土）・13日（日）
会 場：ソニックシティ、パレスホテル大宮
テーマ：医療人魂～未来へ紡ぐ地域医療を彩る国から～

●各委員会報告について

- ・広報委員会委員長の宮地常任理事より、全日本病ホームページ「よもやま情報館」に「病院から見える風景」のコラムを掲載することが報告され、投稿依頼が行われた。
- ・医療保険・診療報酬委員会委員長の津留常任理事より、診療報酬や地域医療構想等で「全身麻酔」の実施件数が要件等に使用されていることに対して、医療資源投入量の多いものを実施件数とすることを入院・外来等の調査・評価分科会等で問題提起し、データを出してもらうことが報告された。
- ・高齢者医療介護委員会委員長の福田常任理事より、2025年度老人保健健康増進等事業が不採択となったことを受け、今年度は、

「介護保険制度の簡素化・介護認定審査会の廃止」を独自調査として実施することが報告された。

- ・プライマリ・ケア検討委員会委員長の牧角常任理事より、厚生労働省「かかりつけ医機能研修事業」に申請する方向で検討することが報告された。

●四病協報告について

- ・神野会長より、2025年9月12日に「医療法人等を代表者等住所非表示措置の対象とする要望書」を松井法務省民事局長へ提出したことが報告された。

●厚生労働省、日医、各団体報告について

- ・井上常任理事より、一般社団法人日本専門医機構理事会（第15回）の報告が行われた。

【討議事項】

- 令和7年度補正予算、及び令和8年度診療報酬改定財源確保に向けた要望について
猪口名誉会長より、2025年9月10日に全日本病院協会、日本病院会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会、日本慢性期医療協会、全国自治体病院協議会の6団体連名で福岡厚生労働大臣に提出した「緊急要望」について、説明が行われた。

緊急要望事項は、①2025年度補正予算において、緊急に病院への支援策を講ずること（1病床あたり50万円から100万円）、②病院への2026年度診療報酬改定率については、10%超が必要であることーの2項目、緊急要望に係る説明資料をスライド形式で当協会ホームページに掲載しており、そうした資料を活用のうえ、要望項目の実現に向けて地元国会議員への働きかけを要請した。

兵庫県病院協同組合だより

金額単位：円

9 月 事 業 報 告	種目	件数	取扱高	前年同月比	種目	件数	取扱高	前年同月比
	融 資	0 病院			牛 乳	1 病院	17,342	△14,464
	寝 具	25 病院	6,925,744	△172,187	防 虫	1 病院	108,900	0
	白 衣	19 病院	7,331,772	△1,951,007	保険（手数料収入）		△61	0
	患者衣	7 病院	704,038	23,084	飲料（手数料収入）		6,446	△664
	パ ン	0 病院			その他（手数料収入）		155,576	△10,930

9月理事会について

- 1 日 時 令和7年9月18日（木）
14：30～15：00
- 2 場 所 兵庫県医師会館6階 第1会議室
- 3 役員総数 理事8人、監事2人
- 4 出席理事 7人（うち本人出席6人）
（うち議決権行使書提出1人）

5 出席監事 2人（うち本人出席2人）

6 理事会の成立

定款第49条の規定により、理事長 西 昂が議長に就任、理事会の成立を報告し、直ちに議事に入った。

7 議 題

(1) 議案事項

- ① 兵庫県病院協同組合ホームページの立上げについて

ホームページを株式会社ウェブに委託して作成することが全員一致で承認された。

- ② ホームページ立上げに際しての新規事業等について

京都府病院協同組合等との協業事業

（株）ナースステージ及び京都府病院協同組合との協業事業について、全員一致で承認された。

- ③ 今年度の数値目標及び中長期的な収入確保策の方向性等について

ア ホームページ立上げの効果を踏まえた物品幹旋数値目標等

物品幹旋等の数値目標について、全員一致で承認された。

- イ 中長期的な収入確保策の方向性等

収入確保策の方向性として、リース事業による資産活用を検討していくことが全員一致で承認された。

- ④ 当組合の運営上の留意点について

組合員の要件、役員選任、配当金の3つの課題及び当面の対応等について、役員間で共通認識を図ったうえで、具体的な対応方法等について、10月以降の理事会で検討することが全員一致で承認された。

(2) 報告事案

- ① 8月度事業及び収支について

事務局長から資料に基づき報告、了承された。

- ② 次回定例理事会等の開催について

定例理事会

令和7年10月16日（木）14：00～15：00

兵庫県医師会館6階 第1会議室

兵庫県病院企業年金基金だより

兵庫県病院企業年金基金資産別運用状況一覧表（2025年4月～2025年9月）

収益率計算方法：修正デイツ法
総合口6資産分解：分解する

ファンド名	速 確 区 分	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		キャッシュ等 (短期資金)				資産全体		資産全体	
		時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重
		時価総額		時価総額		時価総額		時価総額		時価総額		時価総額		時価総額		時価総額	
		(構成比)		(構成比)		(構成比)		(構成比)		(構成比)		(構成比)		(構成比)		(構成比)	
ベンチマーク	—	-1.59%	—	19.39%	—	4.13%	—	18.33%	—	0.22%	—	0.22%	—	—	—	—	—
総合計	確	-1.28%	4,803,425,559	19.32%	—	4.09%	—	18.66%	—	0.23%	—	0.23%	—	3.63%	—	3.63%	—
			51.98%	932,766,201	10.09%	844,181,856	9.14%	940,028,907	10.17%	322,711,011	3.49%	1,397,182,461	15.12%	9,240,295,995	100.00%	100.00%	100.00%
みずほ信託銀行合計	確	-1.55%	—	19.08%	—	4.06%	—	18.56%	—	0.23%	—	0.23%	—	3.48%	—	3.48%	—
			3,070,658,933	632,991,876	9.73%	570,421,784	8.77%	638,418,512	9.81%	261,548,191	4.02%	1,332,403,862	20.48%	6,506,443,158	100.00%	100.00%	70.41%
みずほ信託銀行バラ ンス	確	-1.55%	—	19.08%	—	4.06%	—	18.56%	—	0.23%	—	0.23%	—	3.83%	—	3.83%	—
			3,070,658,933	632,991,876	12.23%	570,421,784	11.02%	638,418,512	12.34%	261,539,143	5.05%	1,332,403,862	20.48%	5,174,030,248	100.00%	100.00%	55.99%
みずほ債券SA	確	—	—	—	—	—	—	—	—	0.22%	—	0.22%	—	0.10%	—	0.10%	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	641,287,950	100.00%	100.00%	6.94%
みずほフアラロン	確	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.09%	—	4.09%	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	691,124,960	100.00%	100.00%	7.48%
三井住友信託銀行バ ランス	確	-1.54%	—	19.72%	—	4.16%	—	18.92%	—	0.00%	—	0.00%	—	4.03%	—	4.03%	—
			776,281,176	156,152,325	12.06%	142,109,072	10.98%	155,468,044	12.01%	0	0.00%	64,778,599	5.00%	1,294,789,216	100.00%	100.00%	14.01%
三菱UFJ信託銀行バ ランス	確	-1.51%	—	19.92%	—	4.14%	—	18.81%	—	0.24%	—	0.24%	—	4.00%	—	4.00%	—
			715,791,528	143,622,000	12.00%	131,651,000	11.00%	146,142,351	12.21%	59,952,381	5.01%	—	—	1,197,159,260	100.00%	100.00%	12.96%
りそなマルチ	確	3.82%	—	—	—	—	—	—	—	0.03%	—	0.03%	—	3.82%	—	3.81%	—
			240,693,922	—	—	—	—	—	—	1,210,439	0.50%	—	—	241,904,361	100.00%	100.00%	2.62%
			99.50%	—	—	—	—	—	—	0.50%	—	—	—	—	—	—	—

注)「ファンド名」-「ベンチマーク」は、ファンド「総合計」のベンチマークの値を表示。

金額単位：円

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表（2025年4月～2025年9月）

収益率計算方法

： 修正デイツ法

金額単位：円

ファンド名	速確 区分	2025年3月末 時価総額	2025年9月末 時価総額	増減額			時間加重 収益率	複合ベンチ マーク騰落率
				掛金等	給付等	収益		
総合計	確	8,961,199,334	9,240,295,995	279,096,661	237,596,306	324,458,506	3.63%	—
みずほ信託合計	確	6,325,884,469	6,506,443,158	180,558,689	237,596,306	219,058,173	3.48%	—
みずほ信託バランス	確	5,021,321,033	5,174,030,248	152,709,215	237,596,306	191,208,699	3.83%	—
みずほ債券SA	確	640,615,906	641,287,950	672,044	0	672,044	0.10%	—
みずほフアロン	確	663,947,530	691,124,960	27,177,430	0	27,177,430	4.09%	—
三井住友信託バランス	確	1,247,790,696	1,294,789,216	46,998,520	0	50,290,051	4.03%	—
三菱UFJ信託バランス	確	1,153,963,688	1,197,159,260	43,195,572	0	46,199,961	4.00%	—
りそなマルチ	確	233,560,481	241,904,361	8,343,880	0	8,910,321	3.82%	—

【月末マーケット指数】

	NOMURA-BPI		TOPIX		MSCI-KOKUSAI	コール有担保	日経平均(円)	10年国債	為替(円/ドル)	米国NYダウ(ドル)	米10年国債	為替(円/ユーロ)
	日興CB	配当込み	FTSE世界国債	FTSE世界国債								
2025年3月末	349.164	4,626.52	598.49	8,617.132	—	—	35,617.56	1.485	149.540	42,001.76	4.23	161.533
2025年9月末	343.617	5,523.68	623.22	10,196.347	—	—	44,932.63	1.645	147.685	46,397.89	4.16	173.530
年度末比上昇率幅	-1.59%	19.39%	4.13%	18.33%	—	—	26.15%	—	-1.24%	10.47%	—	7.43%

兵庫県病院企業年金基金のホームページ <http://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp/>

業 務 案 内

兵庫県病院協同組合 (設立昭和 37 年)

幹 旋 及 び 取 扱 い	基 準 寝 具 及 び 白 衣 ・ 患 者 衣 の 賃 貸	○ ワタキューセイモア(株)
	牛 乳	○ (株)共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○ アペックス(株)
	自動販売機による飲料	○ (株)チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク(株) 関西コーヒー(株)、(株)アペックス西日本、 関西キリンビバレッジサービス(株)
	保 險 代 理 店	○ 損害保険ジャパン代理店 (組合募集代理店…(株)インシュアランスサービス) 兵庫県民間病院協会の会員病院、従業員を対象とした自動車保険・火 災保険等の取扱い ○ アフラック生命保険株式会社 (組合募集代理店…(株)エイフ) 組合員病院、従業員を対象とした集団扱い商品 (がん保険) の取扱い
	自 動 車 リ ー ス	○ (株)イチネン
	家庭常備薬、サプリメント (対象:組合員病院の全職員)	○(株)諒和 (旧 大日商事(株)) 組合員病院の職員の福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の一 助として、年 2 回幹旋実施
	紳士服、レディース用品 (対象:組合員病院の全職員)	○(株)青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」(入会無料) の提示により、通年、10%の割引 (割引セールの場合は割引後の価格 から) が受けられる。(福利厚生の一助として)
	引 越 (対象:組合員病院及び組合 員病院の全職員)	○(株)サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」(TEL 0120-56-1141) で申込むと、特別優待 割引(引越基本料金の 20%以上割引。但し 3 月 15 日～4 月 15 日は除く) が受けられる。(福利厚生の一助として)

※上記以外にも、オープン方式グリーストラップ改善装置、転倒リスク軽減離床センサー、多言語映像通訳等の
病院関連商品をはじめ、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や幹旋をおこなっています。

※また、院内業務改善やコスト削減、患者様へのサービス向上、職員の満足度向上等をお考えの組合員病院様に、
実現へのお手伝いができるよう、組合から適切な事業者・事業をご紹介します、ご提案などをさせていただきます。
お気軽にお問合せ下さい。

加 入 病 院 1 2 0 病院
 主な取引銀行 商工中金、みなど、日新信金他
 理 事 長 西 昂 (医療法人康雄会 西病院理事長)
 専 務 理 事 鄭 正 秀 (医療法人社団博愛恵秀会 神戸博愛病院理事長)
 常 務 理 事 森 村 安 史 (医療法人樹光会 大村病院理事長)
 事 務 局 長 稲 田 忠 明

- ・ 協同組合には 10 万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます。ご加入後は年会費など頂戴するこ
とはありません。
- ・ 取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・T E L (078) 230 - 2525
F A X (078) 230 - 2526



(一社)兵庫県民間病院協会会報

令和7年10月25日発行・通巻656号

発行人 一般社団法人 兵庫県民間病院協会会長 橋本 創
 〒 651-0086 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7F
 TEL (078) 230-1181 Eメール info@hgminkanhp.or.jp
 URL <https://www.hgminkanhp.com>